

景観まちづくりの取り組みへの参加と景観意識の関係

前橋工科大学 学生会員 ○町野 香歩
前橋工科大学 正会員 森田 哲夫

1. はじめに

(1) 研究の背景

景観まちづくりとは国土交通省より、「それぞれのまちや地域が、住民ひとりひとりの資産となり、次代に引き継ぐに値する魅力的なものとなるよう、行政や住民・事業者等が協働して行う取り組みであり、取り組む人たちにとってもやりがいのある魅力的なもの」と定義されている。したがって、景観まちづくりへの参加は住民の景観意識向上、ひいては地域愛着の向上につながると考えられる。

(2) 研究の目的

本研究は、住民の景観まちづくりの参加状況が景観意識に及ぼす影響を明らかにすることを目的とする。これにより、景観意識向上には景観まちづくりが重要であることを示すことをめざす。

(3) 既存研究と本研究の位置づけ

既存研究では、景観意識には段階があり最終段階の「住民自ら景観を発信する段階」は、景観まちづくりの定義と一致する。既存研究にはそのことを立証したものがいないため、本研究では景観まちづくりと景観意識との関係を立証していく。

2. 研究方法

(1) 研究対象地域

群馬県みどり市とする。

(2) 分析方法

アンケート調査に基づき、景観まちづくりの参加と個人属性、景観意識を分析する。

(3) 分析仮説

住民の景観意識を段階に分け、最終段階である「住民自ら景観を発信する段階」を景観まちづくりと捉え、景観まちづくりに参加している住民ほど景観意識が高いことが考えられる。

3. アンケート調査実施

「みどり市の景観まちづくりに関するアンケート調査」は、みどり市によって実施された(表-1)。

表-1 調査概要

調査時期	令和元年10月
対象	18歳以上の市民2000人(無作為抽出)
回収率	26.7%(533通)
方法	郵送による調査票の配布回収
調査項目	・個人属性・現在の景観について・景観まちづくりの方針について・景観まちづくりの取り組みの参加について

4. データの作成

(1) 地区特性

a. 都市計画上の区分

各町丁を①みどり市全域,②都市計画区域,③DIDの3地区に分け分析を行う。

b. 立地による区分

標高,最寄り駅までの直線距離にて分類する。

(2) 好きな景観

a.自宅→視点, b.視点→対象, c.対象の3つに分類し、景観の構成要素と景観把握モデルを用いて分析を行う。図-1は分析方針図である。

(3) 改善してほしい景観

a.自宅→対象, b.対象の2つに分類し、景観の構成要素を用い分析を行う。図-2は分析方針図である。

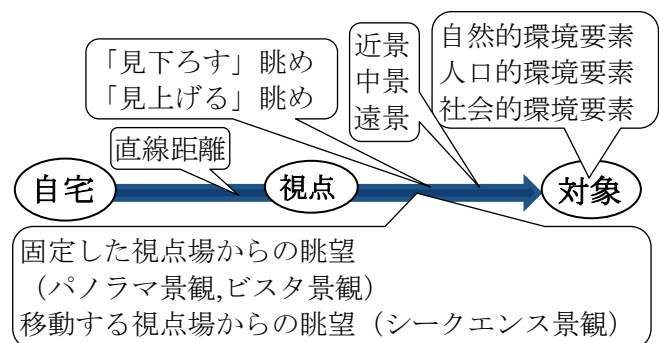


図-1 好きな景観の分析方針

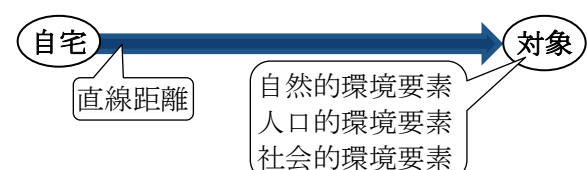


図-2 改善してほしい景観の分析方針

キーワード 景観まちづくり, 景観意識, 地域愛着

連絡先 〒371-0816 群馬県前橋市上佐鳥町 460-1 前橋工科大学 地域・交通計画研究室 E-mail: tmorita@maebashi-it.ac.jp

5. 基礎分析

基礎集計では、このアンケートの全体を把握することが目的である。図-3より、住民の生活に関わる場所よりも自然への満足度が低いことが分かった。図-4.5.6では景観まちづくりへの参加意欲や風景への関心度の割合が半数を超えるが、何もしていない人の割合もまた、半数を超えることがわかる。

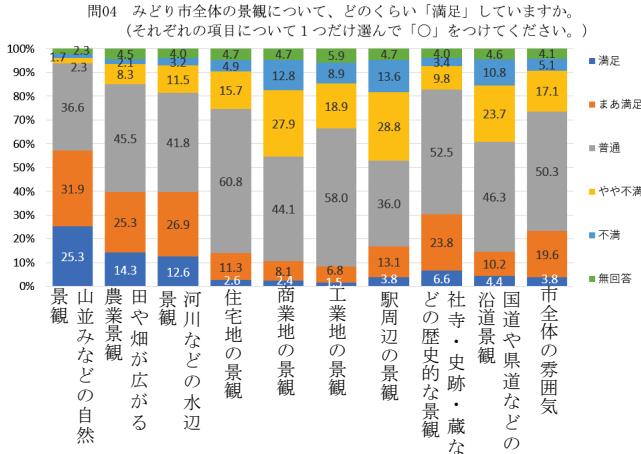


図-3 景観満足度

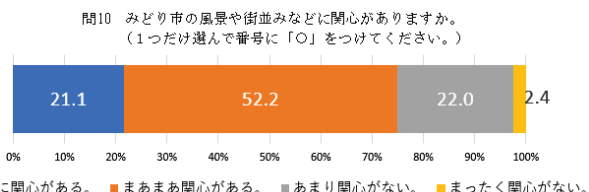


図-4 風景への関心度

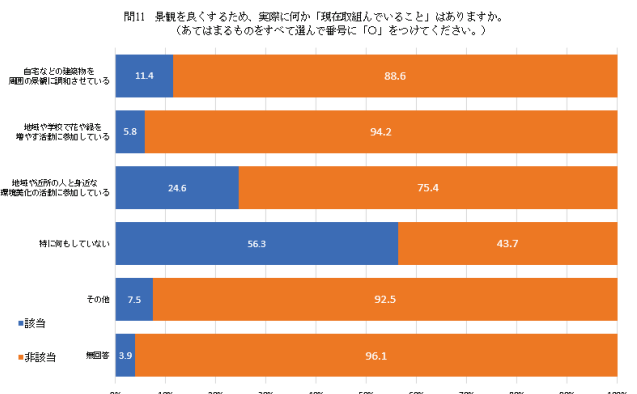


図-5 景観のために現在取り組んでいることを示す

図-6 今後の活動への参加意欲

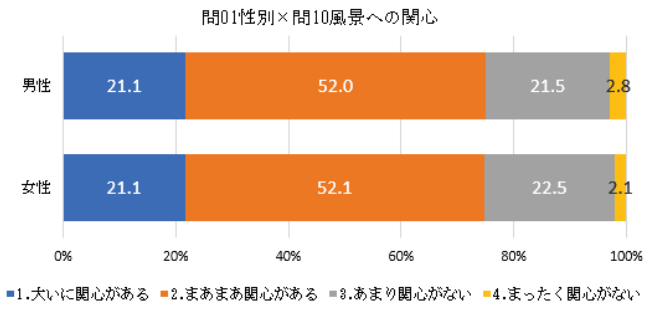


図-7 性別と風景への関心の関係

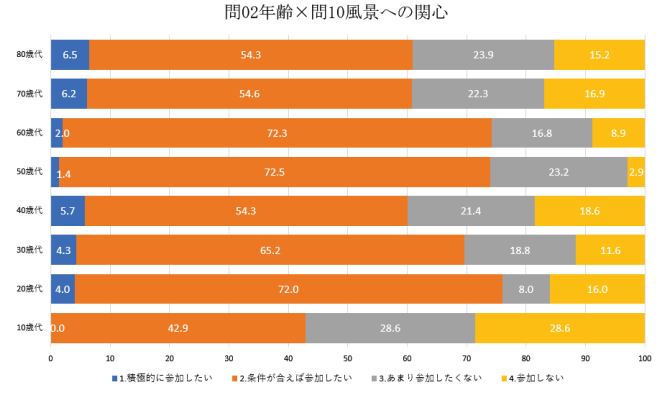


図-8 年齢と風景への関心の関係

6. 個人属性別分析

本研究のクロス集計では、景観意識に関する分析、参加状況に関する分析、景観意識と参加状況に関する分析の順番ですべての分析を行う。そこで、その第一段階として性別、年齢と風景への関心度のクロス集計をした。図-7.8のグラフを示す。

7. まとめ

景観への関心がある人の割合は過半数である一方で、特に何の取り組みもしていない人の割合が一番高いことが分かった。また、性別と年齢では風景への関心あまり違いがみられなかった。

参考文献

- 1) 鈴木春菜, 藤井聡: 地域愛着が地域への協力行動に及ぼす影響に関する研究, 土木計画学研究・論文集, Vol.25, No.2, pp.357-362, 2008
- 2) 引地博之, 青木俊明, 大淵憲一: 地域に対する愛着の形成機構—物理的環境と社会的環境の影響—, 土木学会論文集 D, Vol.65, No.2, pp.101-110, 2009.4
- 3) 鈴木春菜, 藤井聡: 「消費行動」が「地域愛着」に及ぼす影響に関する研究, 土木学会論文集 D, Vol.64, No.2, pp.190-200, 2008.4
- 4) 西村幸夫, 中島直人: 景観まちづくりの課題と展開, 都市+デザイン, 25号, p.2-11, 2007
- 5) 古田潤: 「景観意識」の向上による地域の魅力発信について, 地域活性化センター, 全国地域リーダー養成塾修了レポート, 2018